

1. 県内感染症情報

1) 全数報告感染症(1~5類感染症) []は無症状病原体保有者を再掲

結核が9件[5](松江圏域4件[3]、出雲圏域4件[2]、隠岐圏域1件)、レジオネラ症が2件(松江圏域)、劇症型溶血性レンサ球菌感染症が1件(出雲圏域)、梅毒が2件[1](出雲圏域1件、浜田圏域1件[1])、侵襲性肺炎球菌感染症が6件(松江圏域1件、出雲圏域2件、益田圏域2件、隠岐圏域1件)、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症が2件(松江圏域1件、出雲圏域1件)報告されています。

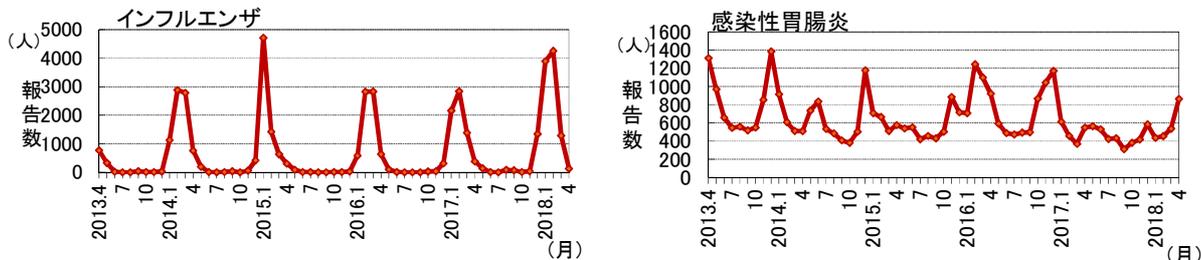
*週報報告医療機関からの報告患者数(4週換算)：2月5,123件 3月2,190件 4月1,371件

島根県保健環境科学研究所
島根県感染症情報センター
Tel :0852-36-8181
Fax:0852-36-8356

2) インフルエンザ及び小児科定点報告 ()内は月の定点当り報告数(4週換算) []は週の定点当り報告数

- 感染性胃腸炎 : (37.6)。1月から3月に比べ患者報告数は急増しています。松江圏域(62)および出雲圏域(59)では第15週以降、冬季の注意報レベル[10.0]を超えているほか、他の圏域でも患者発生報告があります。手洗いの励行と食品の取り扱いに注意し、発症した場合は脱水に気をつけましょう。
- A群溶連菌咽頭炎 : (9.0)。県内全域の患者報告数はほぼ横ばいです。松江圏域(13)および出雲圏域(13)でやや流行しているほか、他の圏域でも患者発生報告があります。合併症を予防するために早期診断と確実な治療が重要です。
- インフルエンザ : (3.4)。県内全域の患者報告数は減少していますが、雲南圏域(9.0)および松江圏域(4.9)でやや流行しています。迅速診断では、A型、B型が検出されています。
- ORSウイルス感染症 : (1.3)。県内全域の患者報告数はほぼ横ばいです。松江圏域、雲南圏域、出雲圏域、浜田圏域および益田圏域で散発的な患者発生報告があります。罹患年齢や症状がよく似たヒトメタニューモウイルス(hMPV)の流行に注意しましょう。(下記の病原体検出情報参照)
- 咽頭結膜熱 : (1.3)。県内全域の患者報告数はやや増加しています。松江圏域、出雲圏域、大田圏域、浜田圏域および益田圏域で散発的な患者発生報告があります。
- 流行性耳下腺炎 : (0.6)。県内全域の患者報告数はほぼ横ばいです。松江圏域、出雲圏域および浜田圏域で散発的な患者発生報告があります。ワクチンが有効で、任意の予防接種として1歳以上で接種することができます。
- 水痘 : (0.7)。松江圏域、出雲圏域、大田圏域、浜田圏域および益田圏域で散発的な患者発生報告があります。

過去5年間の発生推移(2013年4月~2018年4月:月4週で換算)



3) 眼科定点報告

流行性角結膜炎が2件(出雲圏域)の患者発生報告があります。手洗い等感染予防を心掛けましょう。

4) 性感染症報告

性器クラミジア感染症が6件、性器ヘルペスウイルス感染症が6件および淋菌感染症が2件の患者発生報告があります。

5) 基幹病院報告

- マイコプラズマ肺炎 : 1件。益田圏域1件の患者発生報告があります。
- 感染性胃腸炎(ロタ) : 14件。松江圏域14件の患者発生報告があります。
- メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症 : 33件。地区別では西部からの報告が22件(67%)を、年代別では70歳以上が26件(79%)を占めています。

2. 病原体検出情報(2018年3月~2018年4月の検出結果)

インフルエンザ様患者からインフルエンザウイルスB(山形系統)型およびAH3(香港)型が検出されています。感染性胃腸炎からノロウイルスGII型、GI型およびA群ロタウイルスが検出されています。肺・気管支炎からヒトメタニューモウイルス、ライノウイルス、RSウイルス、アデノウイルス2型およびコクサッキーウイルスA2型が検出されています。咽頭炎や扁桃炎からヒトメタニューモウイルス、RSウイルス、ライノウイルスおよびアデノウイルス1型、2型、5型が検出されています。熱性疾患からヒトメタニューモウイルス、ライノウイルス、アデノウイルス1型、5型、パラインフルエンザウイルス1型およびRSウイルスが検出されています。

2018年3月から2018年4月までの診断名別病原体検出数:島根県保健環境科学研究所(一部抜粋)

診断名	病原体名・型													合計		
	アデノ	サコックキーA	エンテロ	エイエンザフル	フバールエンザ	R S	ライノ	ニヒューモタ	A群ロタ	ノロ	ノロ	ノロ	ノロ			
インフルエンザ			71	AH3	Byan	1										17
咽頭結膜熱	2															4
感染性胃腸炎	1								1		1	6	2	9		20
咽頭炎	1	1	3						7	7	19					38
扁桃炎	1	1														2
肺・気管支炎		3	1						6	7	29					46
熱性疾患	1	1						1	1	2	3					9
発疹症									1	1						2
無菌性髄膜炎				1												1
その他											1					1

島根県感染症発生動向調査情報（定点把握疾患：月集計）

島根県感染症情報センター
(島根県保健環境科学研究所)

2018年 4月

平成30年4月2日～平成30年4月29日

区分	県			圏 域 別																	報告数推移※						
	合計	男	女	松江	雲南	出雲	大田	浜田	益田	隠岐	6M	12M	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10-	20-	1月	2月	3月	4月
インフルエンザ ^a 定点数	38			11	3	9	3	5	5	2																	
インフルエンザ	130	65	65	54	27	21	2	6	9	3	1	2	7	8	5	10	4	3	4	-	2	19	65	3891	4247	1286	130
小児科定点数	23			7	2	5	2	3	3	1																	
RSウイルス感染症	30	14	16	16	2	4	-	1	7	-	7	6	13	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	27	12	29	30
咽頭結膜熱	29	19	10	12	-	11	2	1	3	-	-	3	18	4	1	1	2	-	-	-	-	-	-	16	19	10	29
A群溶連菌咽頭炎	207	109	98	93	16	65	1	15	14	3	-	1	9	16	26	29	29	29	21	16	6	12	13	240	302	248	207
感染性胃腸炎	865	461	404	436	38	293	38	17	36	7	10	91	201	156	91	67	74	33	32	35	20	33	22	435	455	535	865
水痘	16	10	6	2	-	6	1	2	5	-	-	-	1	-	2	6	3	1	2	-	1	-	-	14	9	15	16
手足口病	5	2	3	4	-	-	-	1	-	-	-	1	1	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	23	32	12	5
伝染性紅斑	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	2	-
突発性発疹	71	39	32	15	2	40	-	6	8	-	1	22	41	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	38	21	38	71
百日咳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	2	1	1	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	2	2
流行性耳下腺炎	13	9	4	6	-	1	-	6	-	-	-	-	2	2	3	2	1	-	2	-	1	-	-	34	20	12	13
眼科定点数	3			1		1		1																			
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	2	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	1	-	2
基幹定点数	8			1	1	2	1	1	1	1	0歳	1-	5-	10-	15-	20-	25-	30-	35-	40-	45-	50-	60-				
細菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	
マイコプラズマ肺炎	1	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	1
クラミジア肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタ)	14	9	5	14	-	-	-	-	-	-	4	9	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	3	14	14

※月の週数により補正しています。

島根県感染症発生動向調査情報 (STD定点・基幹病院定点報告:月報)

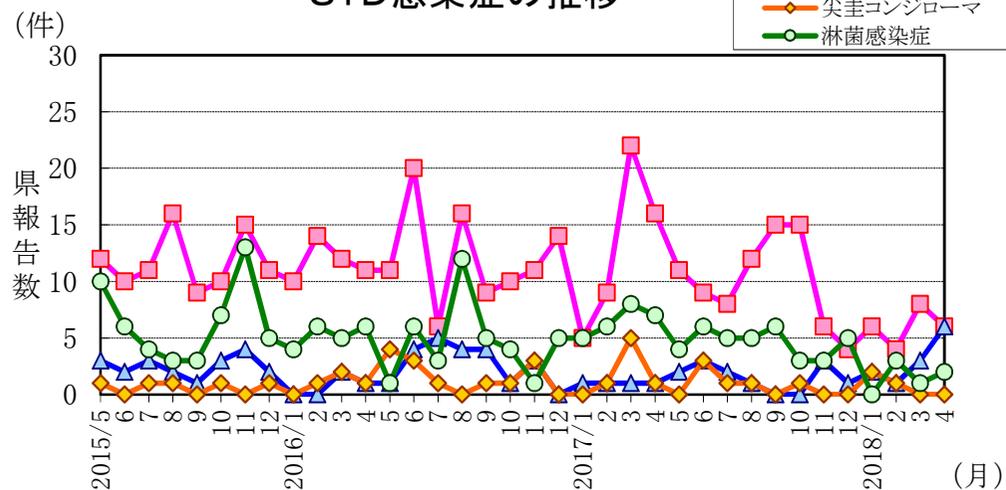
島根県感染症情報センター
(島根県保健環境科学研究所)

2018年 4月

平成30年4月

区分	県		地区別				年齢区分							過去報告数(月)															
	合計	男	女	東部	中部	西部	隠岐	0-	10-	20-	30-	40-	50-	60-	70-	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4月(今)	
STD定点	6			2	2	2	0									6													
性器クラミジア感染症	6	3	3	2	3	1	-	-	-	2	2	1	-	1	-	16	11	9	8	12	15	15	6	4	6	4	8	6	
性器ヘルペスウイルス感染症	6	5	1	2	1	3	-	-	-	1	4	-	1	-	-	1	2	3	2	1	-	-	3	1	2	1	3	6	
尖圭コンジローマ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	1	1	-	1	-	-	2	1	-	-	
淋菌感染症	2	2	-	-	1	1	-	-	-	-	1	-	-	1	-	7	4	6	5	5	6	3	3	5	-	3	1	2	
基幹病院定点	8			1	3	3	1									8													
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	33	23	10	5	6	22	-	2	-	1	-	-	-	4	26	16	27	19	28	19	21	18	24	25	17	20	27	33	
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
薬剤耐性緑膿菌感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	

STD感染症の推移



薬剤耐性菌感染症の推移

